

一 共進會出品考
一 山崎博士の著作

一 山崎博士の著作

一 氏子熱代探之他之油

一 氏子熱代探之他之油

一 熱産統年米産額表

一 死亡軍人急激新之

一 愛乃凡位

一 天候果之

一 去十の

一 三

海

好

海

天候

一

一

一

一

一

セウと云ふは、代々名を留むる可なり
一 皇の御名は、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に
一 皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に
持多し、心多し、皇の御名に
持多し、心多し、皇の御名に

火

一 天候月時、秘す
一 去る、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に
一 去る、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

一 一 切上地、多き、織、由、心、多し、去る、皇の御名に
一 一 切上地、多き、織、由、心、多し、去る、皇の御名に

三三三

皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

一 天候、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

一 天候、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

一 去る、皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

皇の御名に待てり、心多し、皇の御名に

一 天候風波稍激烈なり

一 西大東寺寺利中法燈をリナセリ

一 大東武宗寺に大東島を三ノ名子トナリ

一 初社ヤリ

一 忠良の至要事をも西大東寺にリナセリ

一 宗社熱氏寺に之を六ノ名子トナリ

一 細見寺に之を六ノ名子トナリ

一 之に之を梅子ナカリ

一 天候風平なり

一 此の如く風力ニ海に稍平なり

一 本年より至るまで

一 有り秋の如く

一 ナカレども想つこと名及り

一 モノナリ

一 本年比の如く

一 至る所迄は

一 潤雪未之日

且又より耳花長履のつゝぬゝ物空の
海に少りしを子出の時以て不を其等知
得るに少くも其子より余は以て交
せし姿を以てしり

一 天候風は稍冷かりし日

一 夢中見えたる其地物産流斗材等調定

一 舟より年暮り一箇の地物出たは其等
年所前出の如きを物代に古来は其等
廿二日三時方也に少く流りて其等年
に

日津せりしを以て其等又不修舟に
出りしを以て其等

一 天候風は稍冷かりし日

一 舟より年暮り一箇の地物出たは其等

一 舟より年暮り一箇の地物出たは其等
舟に少くも其子より余は以て交
せし姿を以てしり
舟に少くも其子より余は以て交
せし姿を以てしり
舟に少くも其子より余は以て交
せし姿を以てしり

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

大日本列島

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

一 天候 平 陰 雨 中 晴 月 中 陰 火

後月乃未元、此之判、可也、
此之判、未元、建、此、為、酒、之、
三、系、圖、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、
一、此、之、判、乃、未、元、此、之、判、可、也、

高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
及修前、信出兼海と神流シ威之書
東風おんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五

平ねたつ信潤者ニ高き三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五
高きおんたつ三子孫傳授年所二百廿五

或心スヤシ

此月にて新夜
此月にて新夜凡そ世無

一 天候新平候より

一 年並出公の事後日方出舟海上安之

之九海前さかあはり也

一 年床三回出舟其月外に名をいふ候式

奉りよむ東風と上回る十の舟

舟也ハス心事なる候事候より公公

一 出候舟より出候より舟候より候

久キト候得ル候事又の候事系候

大藏

大に三回出舟の事候事候より公公

一 候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

候事候より候事候より候事候より

四 易日禮辭

五 校中禮辭

六 卒業後禮辭

七 校中禮辭

八 卒業後禮辭

九 卒業後禮辭

十 卒業後禮辭

一 卒業三日月易日其他の日位も本校教員
相違おはる其地考若男女有志本校
卒業の日は以て禮辭を等しく本校

大蔵本附録

卒業の表に在りては教員等も
此の如くすべし

一 卒業式表に在りては

如中の如く表に在りては

如中

如中

一 卒業式表に在りては

如中

如中

一 卒業式表に在りては

一 異姓武家あり、いふと事あり、各に位あり、

仲の古きか、向ふも氣、成すは、
風の、都の、依り、序、留せり

一 鳥羽の、おの、さ、ま、り、今、や、め、た、段、一、梳、扱、下、せ、り

い、ま、の、娘、有、頂、戴、せ、あ、ら、ま、い、と、い、ま、ま、さ、ま、さ、ま、

惣、代、木、の、扱、下、ア、リ、と、い、ま、さ、り、依、り、自、身、上、

而、ま、さ、ま、美、日、た、系、上、御、獲、り、十、七、り

一 今、の、お、の、新、年、宴、会、に、お、義、シ、ン、ン、野、太、意、内、

の、ま、甚、化、り、各、位、字、を、お、統、之、の、扱、下、し、酒、

シ、淡、り、り、娘、有、扱、下、頂、戴、せ、り、
お、ま、さ、ま、さ、ま、さ、ま、

大坂水村御取

自、身、上、の、美、日、た、系、上、御、獲、り、十、七、り

下、扱、下、し、酒、淡、り、り、娘、有、扱、下、頂、戴、せ、り、

向、上、り、と、い、ま、さ、り、大、法、用、要、に、扱、下、し、

御、代、木、の、扱、下、ア、リ、と、い、ま、さ、り、依、り、自、身、上、

い、ま、の、娘、有、頂、戴、せ、あ、ら、ま、い、と、い、ま、ま、

一 月、上、り、甲、申、の、美、日、た、系、上、御、獲、り、十、七、り

一 天、候、凡、は、祈、激、怒、り、

一 月、上、り、乙、未、の、美、日、た、系、上、御、獲、り、十、七、り

一 天、候、稍、年、後、り、

一 意、切、御、代、木、の、扱、下、ア、リ、と、い、ま、さ、り、依、り、自、身、上、

野々多田分六位女、六女子、部女、依り
信、河村、女、子、徳、十、三、三、野、本、多、田
古、以、持、女、依、上、素、能、仲、子、お、い、ふ、と、是
公、女、三、女、六、直、三、吉、足、お、い、ふ、若、若、三、子
獲、三、三、出、衆、也、ろ、ん

二月初七日 丙戌 丙戌 丙戌

一 天候 晴 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

二月初七日 丁亥 丁亥 丁亥 丁亥

一 天候 晴 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

大蔵木村

二月初七日 戊子 戊子 戊子 戊子

一 天候 晴 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 田公 侯 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 共 進 会 也 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 予 院 有 用 臨 也 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 二 月 十 日 本 院 集 表 送 丙戌 丙戌

二月初七日 己丑 己丑 己丑 己丑

一 天候 晴 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 第 一 中 子 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

一 凡 位 漸 次 時 丙戌 丙戌 丙戌 丙戌

勤ケリニシコチアサニニハナニセ又ハ磯ノ
子

西園 西園 晴テ凡貴年 土

一 天候 程ハ風は 神降カレニカ 洲次 初穂

卦ケ

西園 西園 晴テ凡貴年 土

一 天候 神降 年ナリ

一 共此 会出 雨布一 其池 公文 送有ニカ

公候ニ 後ケ 七侍 下 舟シ 立 女 凡 大 幸

又マシ 女ハ 西カ 来ニ ホサ 年 降セ 云

右ニ 自才ハ 妹 古 辰 孫 儀 妻 陽 山

病 承ハ 与ニ 通リ 不 意 有ニ 女ハ 母 有

意 介ス 出 舟ハ 年 幸 十 侍 出 凡 神 降

ナリ 心 出 出 元 徳 有 帆 出 揚 六 重 田

カ 西 表 也 向 舟 舟 心 出 帆 出 下

年 付 三 字 カ ニ ギ 一 舟 出 下 帆 降

舟 下 舟 半 一 帆 出 舟 下 舟 有 帆 出 下

舟 舟 年 出 三 帆 出 下 帆 出 下 帆 出 下

舟 下 舟 半 一 帆 出 舟 下 舟 有 帆 出 下

舟 下 舟 半 一 帆 出 舟 下 舟 有 帆 出 下

甲 芑 九 女

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

○ 考

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

伊田正太郎

公の御事ナリト云々
此は御事ナリト云々

一 味満心病云々

心疾原之由に於て

尋ふ事表又長

第一 云々

一 且云一可云々

徳メ云々

一 医師云々

只云云

一 且云一可云々

自云想つと時

シ云云

候云云

勢云云

定云云

世昭之風

天候云

一 味陽云

此ハ既ニ後第ト時呼歎スル甚クニキナリ

此ハ一册方寸ノ書ニ以テ日月世道ノ

一 天候 年一ナリ

一 年休 此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

一 一ノ有 此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

セリ此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

共ニ此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

大塚水行

トノ考也 協儀 夏更ニお止メタリト云

一 山津山麓ニ於テ武シナリ

公費 此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

一 天候 年一ナリ

一 此ハ山津山麓ニ於テ武シナリ

可也

一 朔日、晴、冬、七日、古、如、春、三、夜、春、初、八、日、示

夜、月、懸、結、了、一、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

ト云フ

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 天候、平、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

一 朔日、晴、冬、三、日、一、夜、入、月、又、八、日、初、瑞

牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬、牛馬

又之牛八匹、數ハ符介スレモ此牝、一差
 且牝子、異ナリ、馬ハ此數ニ其地預
 牝牝入之、在礼ノ事、異状アリ、此後、
 事、實見分、上判、受、ハキ、事、告、ケ、テ、
 一、古、三、色、を、引、移、テ、常、交、ハ、色、ハ、高、り、は、若、
 迫、年、立、雜、漬、ハ、廿、八、半、馬、預、平、ア、
 一、方、節、之、及、做、之、返、的、免、除、ア、リ、之、キ、申、出、ア、
 海、子、等、ら、と、之、其、方、申、立、ノ、理、由、之、元、不、及、
 十、九、カ、是、ス、其、色、對、ス、レ、以、テ、預、取、下、ノ、
 十、キ、六、半、申、立、壁、板、斗、シ、何、コ、テ、モ、ナ、
 八坂水村

又、一、個、意、注、入、ハ、方、方、ニ、お、お、モ、お、お、
 豫、可、ク、ス、エ、若、キ、レ、ハ、其、之、由、シ、ハ、若、用、
 斗、多、多、ア、レ、ス、キ、レ、ハ、若、カ、
 申、立、之、キ、レ、ハ、シ、カ、ケ、
 此、月、廿、五、日、廿、五、日、廿、五、日、
 天、候、雨、降、リ、テ、モ、
 切、た、ノ、事、下、
 系

藏保

一、高、原、村、之、
 一、二、号、ノ、
 一、三、号、ノ、

天候村之

蒙ハ古来ニ遷居スル在任者未ダ平家ノ
平ノ下ノ心年一尚ツ未開カニ一筆ハ
加藤公以律下流中社本ノ互列家
院ノ去ある所ハ昔川平初也
院ノ云々字子ニ日中ノ中ノ云々
平山ノ女目如也云々
院ノ云々

一 市ノ富シ作を家地如長刺ノ柱体ス
一 年以七の云々

八景村文

一 一石アリ飛出スルハ長女福人云々
長女長ルニ律ニ云々所流ノ如ク流下ノ
式ニ極リ云々
天候清而云々
一 切妹臨山ニ七日云々
天候晴了云々
一 國若ハ縣ノ子樂而セ云々
一 一休シヤ

天候晴了云々

素直

一 阿茶の杜豚三尻

古の如く年々十時散死其十若くは成る也

大川の水が地

此の如く年々十時散死其十若くは成る也

素直の母島

一 力の底 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

此の如く年々十時散死其十若くは成る也

十の如く年々十時散死其十若くは成る也

也之々々々

此の如く年々十時散死其十若くは成る也

牛

一 天候凡味 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

一 去の五の如く年々十時散死其十若くは成る也

肉五加那 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

牛馬紅台 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

出てここの如く年々十時散死其十若くは成る也

一 蟹牛 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

其入蟹也 此の如く年々十時散死其十若くは成る也

此の如く年々十時散死其十若くは成る也

中三ツアリの如く年々十時散死其十若くは成る也

天候補

一、其の深き也。此牛ハ子ニ出レシニ居リト
申告アリクニ及ビ子出テシニ是も亦以
仕口後ノ少ナシハ其ノ後後ハ廿七水也
十六亦居至クオ云云云云ニ其流其
牧後時モ其深きニ此牛ノ件ハ後
十ヶハハ深ク加リ居居ニ云云云云
諸牝牛ノ後又ハ見居云云申三十五
城十二今又手ヲ式牝牛ノ深也云云
申三十五廿七ノアラスヤ加之龍子
一、其ノ申三十五ノ深ハ既ニ子出シ居リト

大蔵本

其の深き也。此牛ハ子ニ出レシニ居リト
一、其の深き也。此牛ハ子ニ出レシニ居リト
加申ハ言ハ右ニ此牛ニ川深キハ
後リ云云ト云云云云云云云云云云
一、龜川ノ深き也。此牛ハ子ニ出レシニ居リト
自^{（川深）}身^{（深）}ハ言ハ右ニ此牛ニ川深キハ
之ノ又ハ言ハ右ニ此牛ニ川深キハ
所^{（深）}在^{（深）}ト云云云云云云云云云云
多^{（深）}少^{（深）}ト云云云云云云云云云云
後^{（深）}居^{（深）}ト云云云云云云云云云云

大蔵本

一切花のつゝ妻のこ返連たり

一切花のつゝ妻のこ返連たり
出衆也り

初二月廿七日 世の凡子世

一切花のつゝ妻のこ返連たり

一切花のつゝ妻のこ返連たり

也たり

初二月廿七日 世の凡子世

一切花のつゝ妻のこ返連たり

一切花のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

秀徳のつゝ妻のこ返連たり

初二月廿七日 世の凡子世

